

職員参集訓練実施要領

1. 訓練日時 平成17年2月17日(木) 午前6時～8時30分
2. 訓練の目的

阪神・淡路大震災から10年が経過し、災害に対する危機意識が日々薄れていく中で、昨年は新潟・福島豪雨及び福井豪雨、10個もの台風上陸による被害、そして新潟県中越地震及びスマトラ島沖地震など、例年では考えられないほど多数の災害が発生した。

また、本市は一昨年に「東南海・南海地震防災対策推進地域」に指定されると共に、昨年の「第二次奈良県地震被害想定調査」によれば、奈良盆地東縁断層帯において地震が発生した場合、震度6強及び7になるとの想定結果となっている。

このようなことから、本市も大きな災害には無縁ではなく、また、何時起きても不思議ではない災害に備えるため、本市では初めての職員参集訓練を行い、緊急時の職員動員連絡網の検証と、職員の防災意識の高揚を図ることとした。本訓練については昨年11月に計画し準備をすすめてきたところである。
3. 訓練の想定

平成17年2月17日午前5時30分ごろ、奈良盆地東縁断層帯を震源とする地震が発生し、マグニチュードは7.5、震度は5強。

地震発生と同時に、ビル・家屋の倒壊、火災の発生、道路や河川及び水道・ガス・電気等に被害が発生した。

このため、奈良市は災害対策本部を設置し、2号動員の非常召集を実施した。
4. 訓練の内容
 - (1) 午前6時00分 災害対策本部会議構成員に、緊急出勤(2号動員)を指示。
午前7時に第一回災害対策本部会議を開催する旨を通知。
 - (2) 午前7時00分 第一回災害対策本部会議を開催。
7時現在の職員参集状況及び避難所となっている所管施設の被害状況について報告を受ける。
被害情報等に基づき、各部の対応についての報告を受ける。
 - (3) 午前8時00分 第二回災害対策本部会議を開催。
8時現在の職員参集状況及び避難所となっている所管施設の被害状況について報告を受ける。
各部の対応結果についての報告を受ける。
今回の訓練に関する意見、感想を受ける。
市長の講評

平成16年度 職員参集訓練 集計表

平成17年2月17日(木)

職員参集状況						
		対象人数	第1回 (7:00)		第2回 (8:00)	
合	計	1,237人	426人	34%	917人	74%

避難所確認状況						
		対象ヶ所数	第1回 (7:00)		第2回 (8:00)	
合	計	104ヶ所	0ヶ所	0%	79ヶ所	76%

問い合わせ...防災課 電話34-4714